

ユマニテクプラザ5者協定締結4周年記念セミナー

『企業や県民・市民に期待される産学官連携拠点とは』

～産業活力の維持・発展と快適で魅力的なまちづくりに向けて～

会場：ユマニテクプラザ3F 研修室300

2023年3月14日（火） 14：00～17：00

報告1

14:10～14:40

「三重大学が考える知の拠点の一つとしての北勢サテライトの在り方」

三重大学 副学長兼北勢サテライト長 稲葉 忠司

日本を代表する産業集積地である四日市市に立地する北勢サテライトでは、複数のコーディネーターを配置し、産学官連携により社会課題の解決に取り組んでいます。本セミナーでは、ユマニテクプラザを拠点として北勢地域で展開してきた取組みを紹介し、今後、5市5町の課題である Society5.0 への対応や脱炭素化社会の実現といった、企業や県民・市民が期待する幅広い社会課題の解決に向けた産学官連携拠点の在り方について、地域の皆様とともに考えたいと思います。

報告2

14:40～15:10

「東京大学が考える知の拠点の一つとしての三重サテライトの在り方」

東京大学 総長特別参与兼
地域未来社会連携研究機構長 坂田 一郎

現在、世界は、デジタルトランスフォーメーション（DX）とグリーントランスフォーメーション（GX）という「二重のパラダイムシフト」の渦中にあります。大学と産業界、地域とをつなぐユマニテクプラザのような「拠点」には、新時代に適したプラットフォームとして、「新しい学習地域」のハブ役と、「知」の対流や結合の機能等を担うことが期待されます。

パネルディスカッション

15:25～17:00

【パネリスト】

三重大学副学長兼北勢サテライト長 稲葉忠司

東京大学総長特別参与兼地域未来社会連携研究機構長 坂田一郎

三重県副知事 廣田恵子

(公財) 三重県産業支援センター理事長 岡村昌和

【進行】ユマニテクプラザ館長 藤井信雄

【3つの論点】

- ①ユマニテクプラザへの立地の経緯と目的
- ②民間企業のニーズ把握と産学官の役割分担
- ③産学官連携拠点の次のステップ

主催：三重大学 東京大学 三重県 三重県産業支援センター みえ大橋学園

Humanitec Plaza 〒510-0074 三重県四日市市鶴の森 1-4-28
TEL 059-359-4877 <https://www.humanitec-plaza.jp>